

161 名城ヘンサの早足

名城^{ないくすく}ヘンサという人は、按司から考えたら二代か三代目ではなかったかと思われるんです。ヘンサグスク（字名城にあるグスク）、名城ヘンサといって、ここから、その時代に、こつから馬に乗って勝連まで行って、まあ、恋愛をした方ですからね。そして、夜通しまた女に会って、また夜通しに帰って来た形跡があるんですがね。

名城ヘンサといって、やっぱり、あんまり歩いて速い人でヘンサと言われておるらしいですよ。まあいえば、すべての行動が速かったという。

その子孫が今そこに残っているわけですがね。ヘンサというひとは按司ではなかったかと思うんです。

字名城 新垣武登